

2016年4月27日
新潟支社

2016年度 東日本鉄道文化財団



「地方文化事業支援」対象事業決定と承認書贈呈式の開催について

公益財団法人東日本鉄道文化財団(理事長 清野 智)では、地方文化の振興を目指し、JR東日本エリア各地の貴重な文化遺産や伝統芸能などの保存と継承、地域の発展のために、地方文化事業の支援を行っています。

本年度、新潟支社内の「地方文化事業支援」対象事業として、新潟市江南区の「北方文化博物館保存整備事業」が決定しました。つきましては、「北方文化博物館保存整備事業推進委員会」に対し、「承認書」の贈呈式を開催いたしますのでお知らせいたします。

「北方文化博物館保存整備事業」

1 事業内容

県下でも有数の豪農として知られた、伊藤家の邸宅をはじめとする遺構で、現在は北方文化博物館(「豪農の館」として広く知られています。

敷地内には、老朽化のため非公開のままとなっている建築文化財もあり、越後の農村文化としての歴史的建造物を整備・保存し、次世代に継承していくことを目的に、本館の「積翠庵」(せきすいあん)・「湯殿」(ゆどの)の屋根等および新潟分館の「洋館」窓枠について修復を行います。



【本館 外観】



【本館 積翠庵】
(せきすいあん)



【新潟分館 外観】

2 承認書通知式

日時	2016年5月24日(火)	16時00分から
場所	北方文化博物館(新潟市江南区沢海2丁目15-25)	TEL:025-385-2001)
出席者	公益財団法人東日本鉄道文化財団 北方文化博物館保存整備事業推進委員会 新潟市 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社	副理事長 青木 邦雄 委員長 平山 育男 市長 篠田 昭 支社長 弭間 俊則

※東日本鉄道文化財団とは

1992年に財団法人東日本鉄道文化財団として設立され、①地域文化の振興 ②調査・研究の促進と支援 ③国際理解・国際交流の推進を事業の柱とし、「東京ステーションギャラリー」「鉄道博物館」の運営も行うなど、鉄道文化を通じた社会貢献の実現に取り組んでいる。